

社会との連携・社会への貢献

2025年5月1日現在

本学は南大阪における文化拠点として、学術的成果や文化的蓄積、教職員・学生の人的リソース等の本学が有する財産を積極的に地域社会へ還元する活動を行ってきました。生涯学習の場として、知的創造の場として、大学が有する財産を地域へ還元し、情報を発信しあいながら、地域とともに成長する。そんな姿をめざし、活発に交流しながら社会貢献に取り組みます。また、2017年11月に地域連携機構が発足し、これまで以上に地域との連携、社会への還元が可能な体制となりました。

生涯学習

- ◎公開講座
- ◎司書・司書補講習
- ◎社会人聴講生制度
- ◎MOMOYAMA エクステンション・カレッジ
- ◎いずみ市民大学

- ◎和泉市と HOYA 株式会社アイケアカンパニーとの連携
- ◎和泉市シェアサイクル実証実験に関する協定
- ◎連携協力に関する協定
(豊能地区3市2町教育委員会、大阪府教育委員会、堺市教育委員会、和泉市教育委員会、大阪市教育委員会、大阪狭山市教育委員会、豊能町教育委員会、高石市教育委員会、貝塚市教育委員会、阪南市教育委員会、羽曳野市教育委員会)

大学開放

- ◎チャペルコンサート
- ◎図書館市民開放
- ◎学術機関リポジトリ (STARS)
- ◎施設見学受入れ (小学校・中学校)
- ◎職場体験受入れ (中学校)

産官学連携

- ◎和泉市との連携
- ◎河内長野市との連携
- ◎泉大津市との連携
- ◎岸和田市との連携
- ◎和歌山県白浜町と連携
- ◎和歌山県日高川町と連携
- ◎就職支援に関する協定の締結
(和歌山県、愛媛県、香川県、岡山県、福岡県、高知県、鳥取県、福井県、島根県)
- ◎船場センタービル連盟との連携
- ◎ビジネスデザイン学部での企業との実践授業の実施
- ◎大阪シティ信用金庫との連携
- ◎株式会社紀陽銀行との連携
- ◎株式会社関西都市居住サービスとの連携
- ◎テクノステージ和泉まちづくり協議会
- ◎トリヴェール和泉西部地区連絡協議会
- ◎堺市民経済計算の推計に関する協定

大学間連携

- ◎大学コンソーシアム大阪
- ◎奈良佐保短期大学
- ◎羽衣国際大学
- ◎龍谷大学
- ◎神戸親和女子大学
- ◎聖公会関係大学
- ◎上智大学
- ◎さかゝい大学市民活動ネットワーク
- ◎大阪公立大学工学部及び工学研究科

国際貢献

- ◎国際ワークキャンプ (インドネシア)
- ◎インドネシア COP (Community Outreach Program)
- ◎インド異文化&ボランティア体験セミナー

地域貢献

- ◎桃山スポーツクラブ
- ◎地域の魅力・顔づくりプロジェクト (和泉中央)
- ◎桃山学院大学スポーツアカデミー

卒業生との連携

- ◎卒業生の方へ
- ◎大学同窓会
- ◎卒業生の広報への協力、講演など

小・中・高との連携

- ◎高大連携・接続
- ◎地域学校教育支援

ボランティア活動

- ◎ボランティア活動支援

生涯学習

◎公開講座【<https://www.andrew.ac.jp/extension-center/index.html>】

地域に開かれた大学として、また大学の学問研究の成果を市民の皆さんに公開するために、1977年から毎年公開講座を実施しています。例年、大阪府と共催で秋季に実施しており、多くの社会人の方が参加されています。また、11月には「公開講座フェスタ」など様々な形で公開講座を実施しています。講座の案内は本学エクステンション・センターのホームページだけでなく、京阪神地区の公共施設などで行っています。

◎司書・司書補講習【<https://www.andrew.ac.jp/extension-center/index.html>】

司書・司書補の講習は、1950年に制定された図書館法の第6条に規定された講習で、図書館における専門的職員である司書・司書補を養成するための講習として文部科学大臣の委嘱を受けた大学によって開講されています。

本学では大学開設の翌年の1960年より毎年(司書補は2001年度より隔年)開講しており、この間多くの修了生を輩出し、修了生は多方面でご活躍されています。

◎社会人聴講生制度【<https://www.andrew.ac.jp/extension-center/index.html>】

生涯学習時代の要請に応えるため、1986年から聴講を希望される方々に本学の一般講義を開放しています。毎年多くの方が聴講されています。自らの人生をより豊かにするために、また自己研鑽に励もうとしておられる方々に、ぜひとも受講されることをお勧めいたします。

半期15回、通期30回の講座では、学生とともに授業を受けることができ、また社会人独自の科目として、人文・社会・語学・健康等多彩な講座をご用意しています。ぜひ、ご関心のある講座を受講してください。

◎MOMOYAMA エクステンション・カレッジ【<https://www.andrew.ac.jp/extension-center/index.html>】

地域の方々の知的ニーズにこたえ、より充実した豊かな時間をともに過ごしていただくため、社会人の方を対象とした「MOMOYAMA エクステンション・カレッジ」を開講しています。

◎いずみ市民大学【<http://izumicityplaza.or.jp/college/>】

和泉中央駅前にある「和泉シティプラザ」において、生涯学習センターの実施する「いずみ市民大学 教養学部」に、本学から年6講座を提供しています。地域で学べる専門的な学習機会の場として、多くの方が活用されています。

大学開放

◎チャペルコンサート【<https://www.andrew.ac.jp/ch-center/index.html>】

キリスト教センターでは、本学の専属オルガニストによる演奏や外部から演奏者を招き、年に3回程度チャペルコンサートを行っています。また、市民の方々にも参加していただける様々なプログラムを実施しています。

◎図書館市民開放【<https://www.andrew.ac.jp/library/>】

桃山学院大学図書館は、本学の構成員である学生、大学院生、教職員の利用に供することを目的として設置されています。また、一方で大学は地域の文化的施設でもあり、広く地域文化の向上に寄与する目的もあわせもっています。

この目的遂行のひとつとして、図書館の資源を広く市民の方々にもご提供できればと考え、1995年8月より、構成員の学習、教育・研究活動に支障のない範囲で、図書館の市民開放をおこなっています。

◎学術機関リポジトリ (STARS)【<https://stars.repo.nii.ac.jp/>】

桃山学院大学の構成員によって作成された著作物を収集・保存し、インターネットを通じて公開しています。

◎施設見学受入れ (小学校・中学校)

和泉市を中心とした近隣の小中学校による施設見学 (学校案内等) を受け入れています。

◎職場体験受入れ (中学校)

和泉市立の中学校よりの職場体験を受け入れています。

地域貢献

◎桃山スポーツクラブ

2020年4月に設置されたスポーツ教育センターの教員を中心に、本学のスポーツ施設を活用し、地域住民へ向けて、健康増進、運動習慣の形成、競技力向上など様々な目的を持ったプログラムを実施します。子ども向けのプログラムとして、2022年度には泳げない小学生を対象とした「水泳教室」、サッカー経験のある小学生への技術向上を目的とした「サッカークリニック」等、様々な身体運動をとおして、運動能力向上を目的とした「キッズ運動教室」を開催しました。また、子ども向けだけではなく、健康な高齢者を対象とした体力向上、フレイル予防の「筋力向上プログラム」も開催しました。(新型コロナウイルス感染症の影響により2022年度が初開催。)

◎地域の魅力・顔づくりプロジェクト〈和泉中央〉

和泉中央駅周辺の企業・店舗とともに和泉中央駅付近へのプランターの設置と灌水作業、周辺の清掃などを行っています。

◎桃山学院大学スポーツアカデミー

青少年の健全な成長と地域の方々の健康維持・増進に寄与し、スポーツを通じたコミュニケーションの場を提供することを目的として2020年3月に桃山学院教育大学において開設されました。2025年4月に桃山学院大学に移管され、総合型地域スポーツクラブとして、「スポーツキッズプログラム」「キッズダンスクラブ」「キッズテニスクラブ」の子ども向けプログラム、「テニスクラブ」をはじめとする中高齢者向けのプログラム、中学校部活動の地域移行に関する諸活動や地域スポーツイベントを通じて、200名以上の会員が活動を行っています。また、アカデミーの諸活動には活動理念に賛同する学生や強化指定クラブなどが関わっており、教育者や指導者としての資質・能力を培う場としても機能しています。

産官学連携

◎和泉市との連携

2003年4月に、和泉市と生涯学習連携事業に関する協定書を締結いたしました。

2007年8月に、和泉市と包括連携に関する基本協定書を締結いたしました。

協力・協働事業は、

- (1) 教育・文化・スポーツの発展と振興に関する事業
- (2) 国際交流に関する事業
- (3) 社会福祉の充実に関する事業
- (4) まちづくりに関する事業
- (5) 産業・商工振興に関する事業
- (6) 人材育成に関する事業
- (7) 災害対策に関する事業
- (8) その他、両者が必要と認める事業

協力・協働事業(7) 災害対策に関する事業に基づき、2009年5月に「災害時における相互協力・相互支援のための覚書」を締結いたしました。

この覚書には、和泉市域に大規模な災害が発生したとき、被災者を支援するために、大学がもつ知識や技術を生かし、高齢者や障害者などの要援護者や、外国人被災者への支援活動を行うことが規定されており、避難場所としての大学施設の提供だけでなく、積極的な人的支援を含めた全国的にもめずらしい災害支援内容となっています。

◎河内長野市との連携

2013年2月に、河内長野市教育委員会と連携協力に関する協定書を締結いたしました。

連携事項は、

- (1) 大学の教養・専門教育、教員養成等の充実に関すること。
- (2) 学校教育の充実に関すること。
- (3) 学校教育上の諸課題に対応した調査研究に関すること。
- (4) 生涯学習の振興に関すること。
- (5) 生涯学習連携事業に関する共同研究、調査等に関すること。
- (6) 文化、スポーツの振興に関すること。
- (7) その他両者で合意された事項

◎泉大津市との連携

2013年7月に、泉大津市と連携協力に関する協定書を締結いたしました。

連携分野は、

- (1) 教育・文化・スポーツの振興に関する分野
- (2) 地域づくり・まちづくりの推進に関する分野
- (3) 地域に貢献できる人材育成に関する分野
- (4) 産業・商工振興に関する分野
- (5) 地域の健康及び福祉の発展に関する分野
- (6) 国際交流に関する分野
- (7) 生涯学習に関する分野
- (8) その他双方が必要と認める分野

◎岸和田市との連携

2016年7月に、岸和田市と連携協力に関する協定書を締結いたしました。

連携分野は、

- (1) 教育・文化・スポーツの振興に関する分野
- (2) 地域づくり・まちづくりの推進に関する分野
- (3) 地域に貢献できる人材育成に関する分野
- (4) 産業・商工振興に関する分野
- (5) 地域の健康及び福祉の発展に関する分野
- (6) 国際交流に関する分野
- (7) 生涯学習に関する分野
- (8) その他双方が必要と認める分野

また、上記4市とは2019年11月に桃山学院大学開学60周年記念シンポジウム「4つの約束」を開催し、各市と1つずつ計4つの約束を結び、今後継続して協力していくことを確認しました。

◎和歌山県白浜町との連携

2016年7月に、和歌山県白浜町と連携協力に関する協定書を締結いたしました。

連携分野は、

- (1) 教育・文化・スポーツの振興に関する分野
- (2) 地域づくり・まちづくりの推進に関する分野
- (3) 地域に貢献できる人材育成に関する分野
- (4) 産業・商工振興に関する分野
- (5) 地域の健康および福祉の発展に関する分野

- (6) 国際交流に関する分野
- (7) 生涯学習に関する分野
- (8) その他双方が必要と認める分野

◎和歌山県日高川町との連携

2018年3月に、和歌山県日高川町と連携協力に関する協定書を締結いたしました。

連携分野は、

- (1) 教育・文化・スポーツの振興に関すること。
- (2) 地域づくり・まちづくりの推進に関すること。
- (3) 地域に貢献できる人材育成に関すること。
- (4) その他、前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

◎就職支援に関する協定の締結

和歌山県、愛媛県、香川県、岡山県、福岡県、高知県、鳥取県、公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構、福井県、島根県と就職支援に関する協定を締結いたしました。

◎船場センタービル連盟との連携

2019年度にビジネスデザイン学科の本町開設を機会に近隣の船場センタービル連盟と連携協定を結び、タワーマンションの増加等で人口が急増している大阪市の中心地・本町（船場）の持続可能なまちづくりへ参画しています。

◎ビジネスデザイン学部での企業との実践授業の実施

2019年度より開設されたビジネスデザイン学科では、60を超える企業・行政・団体と連携し、年間で30以上の課題に取り組むPBL型授業を行っています。また、2020年度秋からは学部改組とともにあべのBDLでの授業を行っています。

◎大阪シティ信用金庫との連携

2021年2月18日に、大阪シティ信用金庫と包括連携に関する協定書を締結いたしました。

今回の協定では、双方が互いの資源を生かした協働による活動を推進し、特に授業・研究等での連携・協力を図り、地域や企業の持続的成長および相互の発展に寄与することを目的とする。

連携内容は

- (1) 授業・研究等の運営を通じた人材育成に関する事項
- (2) 地域の活性化および産業振興に関する事項
- (3) 創業・新事業・事業承継の支援に関する事項
- (4) その他、双方が必要と認める事項

さらに、2023年6月26日に、大阪シティ信用金庫と共同して事業を営むため、有限責任事業組合契約に関する法律の規定に従い、有限責任事業組合契約を締結

いたしました。

◎株式会社紀陽銀行との連携

2015年9月7日に株式会社紀陽銀行と連携協力に関する協定を締結しました。

今回の協定では、産学官連携や各種の地域貢献活動を通じて地域密着型の金融機関をめざされております紀陽銀行との連携によって、南大阪に加えて和歌山県において「地域社会」をフィールドに、さまざまな体験型教育の展開が可能になるとともに、「大学の知見」と「若者ならではの力」を活かし、地域の抱える課題の解決に向けて貢献できるものと考えております。

連携内容は、

- ・産学官連携に関すること
- ・教育・研究に関すること
- ・地域連携に関すること
- ・その他本学と株式会社協銀行が連携協力に寄与すると認める事業

◎株式会社関西都市居住サービスとの連携

2017年5月に、株式会社関西都市居住サービスと連携協力に関する協定書を締結いたしました。

連携内容は、

- (1) 地域のまちづくり、エリアマネジメントに関する事業
- (2) 産業・商工振興を踏まえたエコール・いずみを活用した事業
- (3) まちづくりに資する人材育成に関する事業
- (4) 安全(防犯・防災)および安心に関する事業
- (5) 健康で豊かな暮らしを支える事業
- (6) 国際交流の推進に関する事業
- (7) その他、双方が必要と認める事業

◎テクノステージ和泉まちづくり協議会【<https://www.techno-matidukuri.org/>】

テクノステージ和泉（産業団地）進出企業の会員相互の交流・親睦・情報交換等を図り共通の利益増進に努め、地域社会の発展に寄与するため2001年12月「テクノステージ和泉まちづくり協議会」を設立。同協議会では、テクノステージ和泉緑地協定の適正な運用等、良好な産業団地としての街づくりが図られています。20周年を記念して作成されたロゴマークは本学学生がデザインしました。

桃山学院大学は2008年5月より特別会員となっています。

◎トリヴェール和泉西部地区連絡協議会

2009年4月に、和泉市の工業団地「トリヴェール和泉西部地区」に進出している企業が、各社の連携強化と地域環境の向上を目指して「トリヴェール和泉西部地区連絡協議会」を結成いたしました。

協議会には特別会員で桃山学院大学や産業技術総合研究所が参加。オブザーバーとして和泉市、和泉商工会議所も参画しています。

◎堺市民経済計算の推計に関する協定

2023年4月1日に堺市と本学は「堺市民経済計算の推計に関する協定書」を締結いたしました。

協定の主な内容は、堺市民経済計算の推計に関して、相互に連携・協力することにより、堺市の堺市民経済計算の業務の継続的な遂行及び本学の学問研究の発展に資することを目的としています。

◎和泉市とHOYA株式会社アイケアカンパニーとの連携

2021年2月2日に、使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収に係る協定書を締結いたしました。

協定の主な内容は、市、大学及び事業者が協働により、和泉市において排出される使い捨てコンタクトレンズ空ケース（以下、「空ケース」という。）を適正に回収処理し、ごみ減量及び適正処理の市民意識の高揚と再資源の促進を図り、公共の福祉に資することを目的とする。

- (1) 市は、空ケースの適切な回収について、市民へ周知及び啓発に関すること。
- (2) 市及び大学は、事業者から提供される空ケースを回収する設備の設置に関すること。なお、設置場所については、市及び大学が別に定め、事業者へ通知する。
- (3) 市は、市及び大学から回収された空ケースの運送に関すること。
- (4) 事業者は、回収ボックスの提供、交換、修理及び撤収に関すること。
- (5) 事業者は、回収された空ケースの運送にかかる費用負担に関すること。
- (6) 事業者は、回収された空ケースの重量の報告に関すること。
- (7) 事業者は、事業者の指定する処理施設との間で運送された空ケースの適正な受け入れ態勢に関すること。

◎和泉市シェアサイクル実証実験に関する協定

2024年11月1日に、和泉市および富尾石油株式会社と本学は「和泉市シェアサイクル実証実験に関する協定書」を締結いたしました。

協定の主な内容は、産・官・学が共同して市内来訪者の回遊性向上や公共交通の補完等のシェアサイクル有効性や事業の持続可能性、「観光レンタサイクル」の課題解決に向けて、今後の方向性等を検証することを目的としています。

◎連携協力に関する協定

豊能地区3市2町教育委員会、大阪府教育委員会、堺市教育委員会、和泉市教育委員会、大阪市教育委員会、大阪狭山市教育委員会、豊能町教育委員会、高石市教育委員会、貝塚市教育委員会、阪南市教育委員会、羽曳野市教育委員会と教員養成の充実、教職員の資質向上及び学校教育活動支援の推進を図ることを目的とした連携協力に関する協定を締結いたしました。

◎その他

大学として、大阪商工会議所に加盟、法人として和泉商工会議所、関西生産性本部および堺経営者協会に加盟しています。

SDGsに関しては、関西SDGsプラットフォームに2017年の設立時から加盟し、2021年9月には「さかいSDGs推進プラットフォーム」にも加盟しています。

大学間連携

◎大学コンソーシアム大阪

大学コンソーシアム大阪は大阪府内およびその周辺の大学の相互連携を深めるとともに、地域社会・産業界・行政と協力しあって、地域社会に貢献し、お互いの連携を強めること、国際交流を進めることを目的として、1999年に設立された団体で、本学は2023年4月より加盟しました。

◎龍谷大学との連携

2005年7月に、龍谷大学と大学院経営学研究科日中連携ビジネスコースにおける社会人教育の一層の充実を目指して大学院学生交流および教員交流に関する協定書を締結いたしました。

◎神戸親和女子大学との連携

2006年10月に、神戸親和女子大学と小学校教員免許の取得のため、通信教育部科目等履修に関する協定書を締結いたしました。

◎奈良佐保短期大学との連携

2012年11月に、奈良佐保短期大学と「連携・協力に関する包括協定書」および「覚書」を締結しました。

連携・協力事項は、

- (1) 教育・研究に関する相互支援
- (2) 教職員の相互交流
- (3) 学生の相互交流
- (4) 学術資料の交換
- (5) その他両者が合意した連携・協力事項

◎上智大学との連携

2014年9月に、上智大学と「インド異文化・ボランティア体験セミナーの桃山学院大学・上智大学共同実施に関する協定」を締結しました。

この協定は、上智大学より、本学の「インド異文化・ボランティア体験セミナー」プログラムに対する評価と合同実施のご提案をいただき、キリスト教精神に基づきグローバル人材育成に力を入れる両大学が、ひとつのプログラムを通して人的ならびに教育的交流を図り、双方の発展に貢献することを目的としたものです。

◎さかい大学市民活動ネットワーク

「堺近隣に運営法人の所在地を有する大学・短期大学の教職員間で、市民活動ボランティアなどに関する情報交換や、大学が有する資源を活用した連携事業及び学生支援事業の実現により、学生の市民活動参加の促進を図るものとする。また、市民活動に関する周知活動を実施するとともに、区役所等の行政機関との情報連携・共有を図り、地域課題解決に寄与する活動を推進する。」という目的に賛同し、本学もさかい大学市民活動ネットワークに加入しています。

◎聖公会関係大学との連携

聖公会は、英国国教会を母体としたキリスト教派のひとつです。

日本国内には、聖公会（英国国教会、アメリカ聖公会、カナダ聖公会、日本聖公会）が設立した教育機関が16法人あり、本学のように100年以上の歴史を有する学校、第2次世界大戦後設立された新しい学校法人もあります。

桃山学院のルーツは、明治維新の頃に来日した英国人宣教師たちの活動にはじまります。沿革については【<https://www.andrew.ac.jp/info/history.html>】をご覧ください。

日本聖公会関係学校協議会には、立教学院、立教女学院、聖路加国際大学、柳城学院、平安女学院、プール学院、八代学院、松蔭女子学院、桃山学院などが構成員となっています。【<https://www.nskk.org/school/index2.htm>】

◎大阪公立大学工学部及び工学研究科との連携

2025年3月31日に、大阪公立大学工学部と「連携・協力に関する包括協定書」および「覚書」を締結しました。

連携・協力事項は、

- (1) 教育・研究に関する支援・交流
- (2) 教職員・学生の交流
- (3) 施設・設備の教育的利用
- (4) その他両者が合意した連携・協力事項

小・中・高との連携

◎高大連携・接続

2022年度により大阪府立狭山高等学校と私立大阪高等学校と高大連携に関わる協定を締結しました。様々な研究テーマに基づく大学の学びを早くから体験することで、学力の三要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力）を育むこと、および、大学を含めた今後の進路について考察を深める機会とすることを目的として、2022年度から、高等学校の学習指導要領で必須化された「総合的な探究の時間」などで連携授業を実施しています。また、各学部でも高大接続プログラムを実施し、教員だけではなく本学学生がLA（ラーニングアシスタント）として連携授業にも参加するなど、積極的な交流が行われています。

◎地域学校教育支援

和泉市内の中学校が行う生徒会サミットに教職課程委員会および教職課程を履修する学生が協力をしています。また、市内中学校の総合的な学習の時間などに本学教員、学生を派遣し、PBLを実施しています。

卒業生との連携

◎卒業生の方へ

卒業の方にご利用いただける制度や施設をご案内します。【<https://www.andrew.ac.jp/graduate/>】

◎大学同窓会

大学同窓会の活動をご紹介します。【<https://www.andre-alu.org/>】

◎卒業生の広報への協力、講演など

毎年、大学案内や広報誌等で卒業生の方のインタビューを掲載しています。取材記事はアーカイブとして特設サイトに掲載するなど、在学生や高校生への広報展開を行っています。

国際貢献

国際ボランティア ～世界で子どもたちの支援や環境活動に取り組む～ [【https://www.andrew.ac.jp/international/volunteer.html】](https://www.andrew.ac.jp/international/volunteer.html)

国境を越え、現地の人とふれ合いながらボランティア活動に参加できるさまざまなプログラムを用意。例えば、インドネシアの児童養護施設にて教育施設や衛生施設の建設、衛生指導など、子どもたちを支える活動を行う「国際ワークキャンプ」などがあります。

◎国際ワークキャンプ（インドネシア）

◎インドネシア COP (Community Outreach Program)

◎インド異文化&ボランティア体験セミナー

ボランティア活動

2004年9月にキリスト教センター内に学生のボランティア活動支援のため「ボランティアビューロー」を開設した。2009年4月には聖ヨハネ館に場所を移し、新たに「ボランティア活動支援室」として、学生のボランティア活動の相談、支援の機能を充実させた。2020年4月より、地域連携課内の組織として、ボランティア活動をとおして、地域と学生の連携強化を行っている。

©ボランティア活動支援室 [【https://www.andrew.ac.jp/volunteer/】](https://www.andrew.ac.jp/volunteer/)